

重要な注意事項: 教員がより早く最大 125 人分の学生にライセンスを割り当て授業等で使用することができる「**教育機関限定シングルユーザー ライセンス**」のオプションを選択すると、**ネットワーク ライセンスのオプションを選択できなくなります。この 2 つのオプションから選択することは、1 回限りの選択となり、ユーザーは元に戻すことができません。**

2021 年 8 月現在、Fusion 360 を含むオートデスク製品の無料の教育機関限定ライセンスを学生が入手できるようにする方法は、2 つあります。

オプション 1

個人アクセス

学生に、各自でオートデスク アカウントを作成してアカウントにサインインするよう指導し、オートデスク エデュケーション プランへの利用資格の認証を個別に確認します。このプランでは、対象となる学生、教員、IT 管理者、技術職員が、Fusion 360 をはじめとするオートデスク製品を、毎年更新できる無料の教育機関限定ライセンスに基づいて利用できます。

学生がこのオプションを使用するためには、autodesk.co.jp/fusion360edu から『シングルユーザー インストール プロセスと Fusion 360 へのブラウザー アクセス』ガイドに学生を導き、2~11 ページの手順に従ってもらいます。

オプション 2

教員を通じたアクセス

オートデスクの**教育機関向け利用資格要件**を満たす教員である場合、教員プロフィールにより、ご自身のオートデスク アカウントを取得し、管理できます。授業でオートデスク製品を使用できるようになるまでの時間が短縮され、Fusion 360 をはじめ、エデュケーション プランで利用できるオートデスク製品を、オートデスク製品ごとに最大 125 名の学生に個別または一斉に割り当てることができます。この方法でご自身のオートデスク アカウントを通じて製品を学生に割り当てる場合、教育機関限定ライセンスの利用資格を学生が個別に利用資格の認証をする必要はありません。ただし、学生は教員の利用資格と紐づけられており、教員の利用資格が失効したり、学生を製品の割り当てから外したりすると、学生は製品へのアクセス権を失います。

このオプションによって学生のオートデスク製品へのライセンスの割り当てを進める場合は、本ドキュメントの 2~24 ページの手順を実行した後、学生に autodesk.co.jp/fusion360edu にアクセスし、同ドキュメントの 12~17 ページの手順を実行させます。現在または将来的に、これらの学生がオートデスク エデュケーション プランのすべての製品へのアクセスを希望する場合、または割り当てが解除された後もオートデスク製品へのアクセスの継続を希望する場合は、autodesk.co.jp/fusion360edu の『シングルユーザー インストール プロセスと Fusion 360 へのブラウザー アクセス』ガイドの手順 2~11 ページの手順追加で実行することもできます。こちらにより、オプション 2 と同時に利用できるオプション 1 (個別アクセス)の利用方法がわかります。

オプション 1 と 2 にわたるシームレスな製品アクセス

ここで挙げた教育機関限定ライセンスの 2 つの選択肢、つまり個人アクセスと教員を通じたアクセスは、シームレスに連動しています。学生は両方の選択肢を同時に選ぶことができます。

教員が「オプション 2: 教員を通じたアクセス」を用いて学生へのライセンス割り当て、割り当て解除を行う場合の手順

教員プロフィールと教育機関向け利用資格の認証が確認された教員は、オートデスク エデュケーションプランで利用可能なオートデスク製品ごとに 125 人分の学生のシングルユーザー サブスクリプションを個別または一斉に割り当てることができます。オプション 2 により学生の Fusion 360 へのライセンス割り当て、割り当て解除を行うため教員が取らなければならない手順は、次のとおりです。

1. www.autodesk.co.jp/eligibility から教員プロフィールでアカウントを作成
2. 教育機関向け利用資格の認証手続き
3. 教育機関向けの Fusion 360 を最大 125 名の学生に割り当て
4. manage.autodesk.com からオートデスク アカウントを開き、学生の Fusion 360 へのアクセスを管理
5. manage.autodesk.com からオートデスク アカウントを開き、ご自身の Fusion 360 へのアクセスを管理
6. プロジェクト コラボレーションのための Fusion チームをセットアップ
7. 年間更新プロセスにより教育機関向け利用資格のステータスを維持
8. 授業やコンピューター室で Fusion 360 をインストール(オプション)
9. 学期終了時に学生のアクセスを解除

このガイドではこれらの 9 つの手順についてご説明します。



1 教員プロフィール タイプを使用して、www.autodesk.co.jp/eligibility でアカウントを作成する

- a. www.autodesk.co.jp/eligibility から、Fusion 360 の [利用するには] をクリックします。サインイン画面が表示されます。



- b. サインイン画面で、[アカウントを作成] をクリックして新しいオートデスク アカウントを作成します。

教育機関限定アクセス権を取得

アカウントを作成するかサインインしてください。次に、オートデスクのソフトウェアおよびサービスの教育期間限定アクセス資格を確認してください。

教育機関の国、領土、または地域

国、領土、または地域

教育任務

これは何ですか?

- 教育任務
- 学生
- 教育者
- 学校の IT 管理者
- 設計コンテストの指導者

次へ

既にアカウントをお持ちですか? [サインイン](#)

- c. 必要な情報を入力します。[教育任務]の欄では[教育者]を選択してください。3つのフィールドすべてが埋まったら、[次へ]をクリックします。

注:この回答は、この後の画面で選択肢として表示される学校一覧に影響することになるため、正しい情報を入力することが重要です。

アカウントを作成

名 姓

Yoshio Kubo

電子メール

yoshio.kubo@yopmail.com

電子メール(再入力)

yoshio.kubo@yopmail.com

パスワード

.....

Autodeskの使用条件に同意し、プライバシーポリシーに基づいて自分の個人情報が使用され、また国境を越えて転送されることも了承します。

アカウントを作成

既にアカウントをお持ちですか? [サインイン](#)

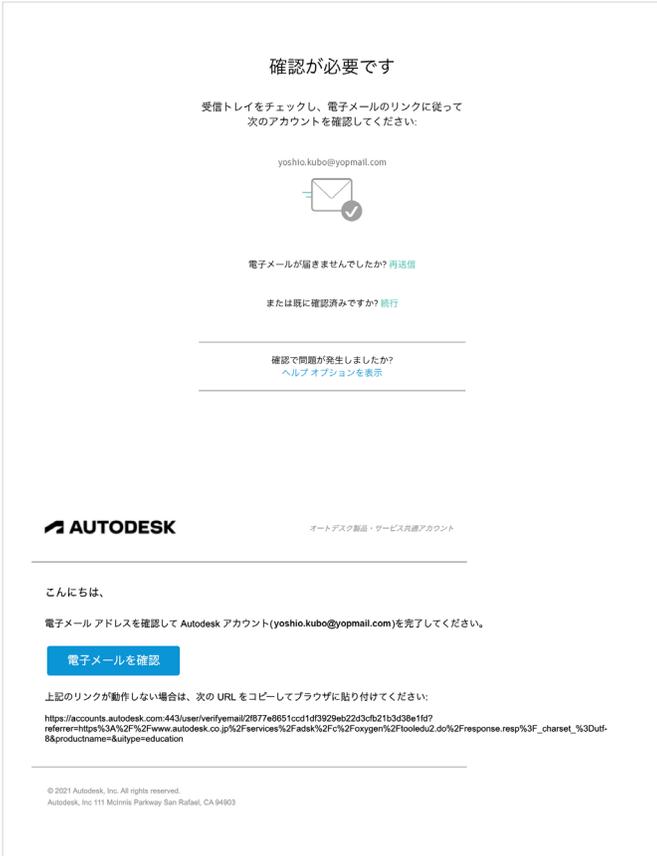
弊社の教育機関限定特別条件および米国の家庭教育プライバシー法(FERPA)の詳細は、[こちら](#)をクリック

オートデスク製品・サービス共通アカウント [詳細](#)

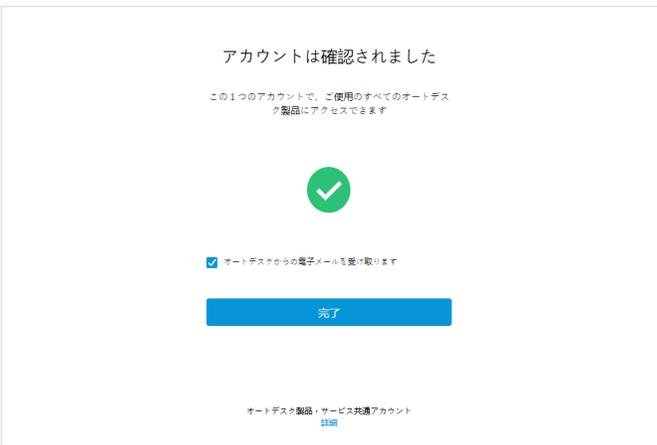
- d. オートデスク アカウントを作成するため、氏名、電子メールアドレス、パスワードを入力します。ボックスをチェックして、オートデスクの利用規約とプライバシーポリシーに同意します。[アカウントを作成]をクリックします。

注:この手順で入力する氏名は、オートデスクのソフトウェアとサービスの無料の教育機関限定ライセンスの利用資格を確認するために提出する確認書類と一致している必要があります。

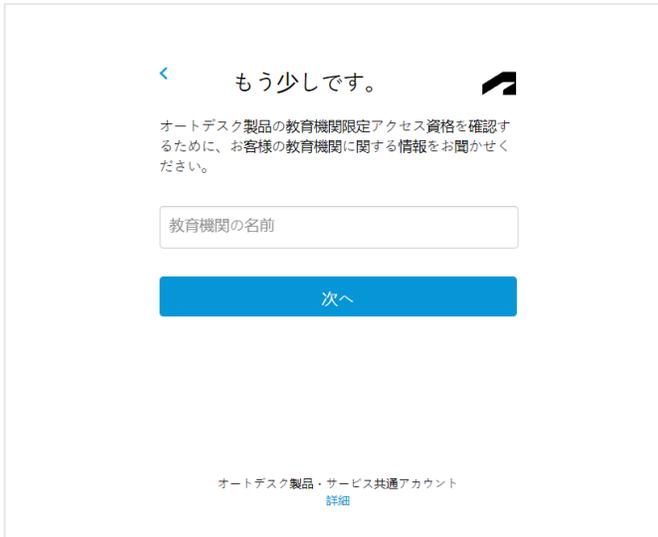
学生へのライセンス割り当て、割り当て解除に関する教員向けガイド



- e. 電子メール アカウントにオートデスクからメッセージが届いていることを確認します。開封してメッセージ内の[電子メールを確認]をクリックし、電子メール アドレスを認証します。



- f. アカウントが認証されたことを知らせるメッセージがブラウザ上に表示されます。このページで、電子メール通知を希望する場合はボックスにチェックを入れ、[完了]をクリックします。



もう少しです。

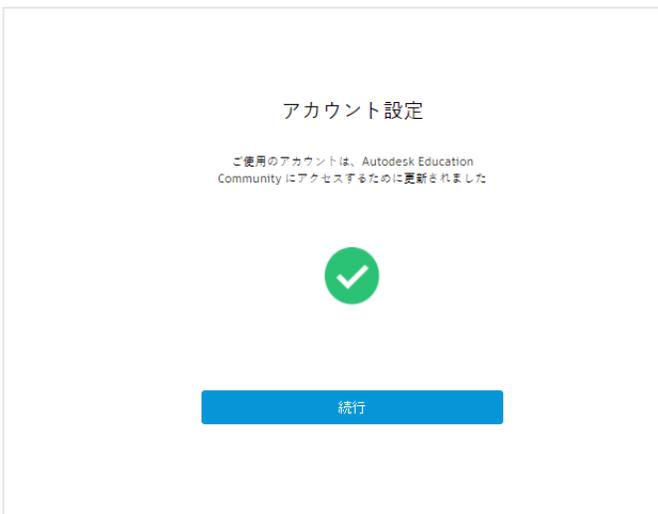
オートデスク製品の教育機関限定アクセス資格を確認するために、お客様の教育機関に関する情報をお聞かせください。

教育機関の名前

次へ

オートデスク製品・サービス共通アカウント
[詳細](#)

- g. フォームが表示されるので、教育機関向けの利用資格に関する質問に答えます。フォームに入力し、[次へ]をクリックします。

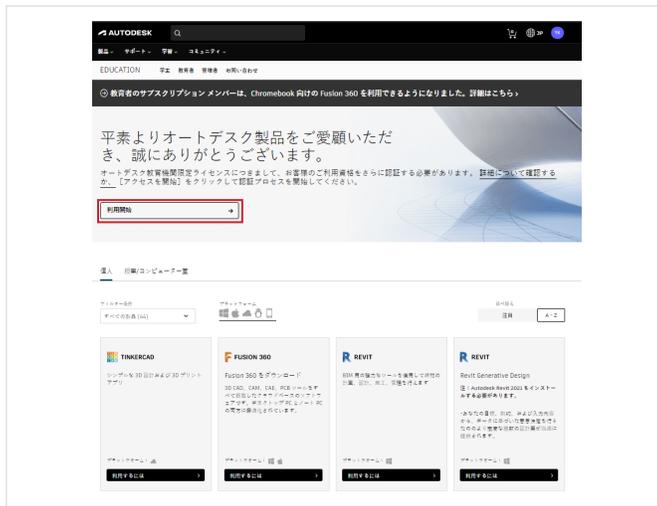


アカウント設定

ご使用のアカウントは、Autodesk Education Community にアクセスするために更新されました

続行

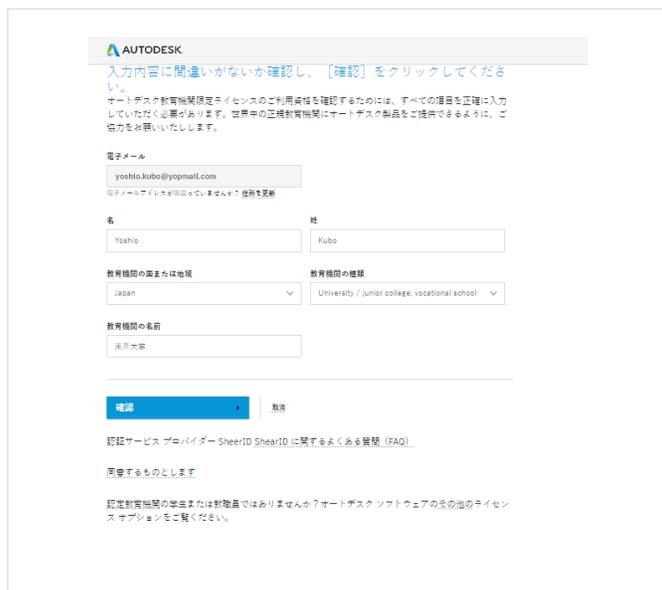
- h. アカウントのステータスについてメッセージが表示されます。[続行]をクリックしてください。www.autodesk.co.jp/eligibility のページに戻ります。



2 利用資格の認証

a. www.autodesk.co.jp/eligibility にアクセスします。オートデスク製品への教育機関限定ライセンスの利用資格を認証する必要があるとのメッセージを受け取った場合は、確認プロセスを開始するため[利用開始]をクリックします。

b. 入力内容が正しいことを確認し、[確認]をクリックします。



c. オートデスクは、SheerID の認証サービスを活用して、ユーザーの教育機関向け利用資格の認証を行います。SheerID により利用資格がただちに認証されれば、「認証プロセスが完了しました」とのメッセージが送付されます。このメッセージが届いたら、[オートデスクのソフトウェアを入手]をクリックします。



このメッセージが届かなければ、次の追加的な手順に従って、SheerID が教育機関向け利用資格を認証する上で必要な確認書類を提供してください。

学生へのライセンス割り当て、割り当て解除に関する教員向けガイド

追加の証明書が必要です

お書き込みが認定教育機関に在籍する学生または教職員であることを示す、教育機関によって発行された証明書（卒業料の納付書、卒業証、職員証など）、の写真をアップロードしてください。

アップロードは 14 日間以内に行ってください。

次の情報が記載された書類が必要となります。

1. 当社は正式な身分を認めるプロフィール (Yoshio Kubo)
 - 正式な身分を認める写真、このプロフィールページにアップロードする必要があります。
2. 所属する教育機関、学生または教職員として在籍している教育機関の名前 (東京大学)
 - 正式な身分を認める写真、このプロフィールページにアップロードする必要があります。
3. 現在の学期の日程

推奨される証明書は次のとおりです。

- 卒業証明書
- 教育機関発行の卒業/在籍証明書
- 学生証のコピー (写真のないものも可)

サポートされているファイルタイプ: JPEG, PDF, PNG, GIF

送付先: [送付先](#) | [教務](#)

認証サービスプロバイダー SheerID SheerID に関するよくある質問 (FAQ)

- d. 「追加の証明書必要です」という旨のメッセージが表示された場合は、対象となる教育機関での雇用のステータスを確認できる書類を少なくとも1つアップロードする必要があります。認証される可能性を高めるには、2つ以上の確認書類を提供してください。たとえば、在職証明書や職員証などをアップロードすることが考えられます。

次の通知書のテンプレートをダウンロードして、教育機関のレターヘッド付きの書類を作成できます。

・教職員用テンプレート

確認書類をアップロードしたら、[送信]をクリックします。SheerID による教育機関向け利用資格のステータスの判定には最大 48 時間かかることがあります。

ようこそ！教育機関限定ライセンスでオートデスク製品のご利用を開始いただけます
Autodesk Education Community <studentcommunity@autodesk.com>
Friday, October 08, 2021 3:52:58 AM

こちらをクリックすると、本メールを Web ブラウザで表示できます。

AUTODESK

EDUCATION ACCESS

yoshiko 様

Autodesk Education Community を介した 1 年間の無償教育機関限定ライセンスの使用が承認されました。お客様のライセンスは、10 月 07, 2022 まで有効です。引き続き対象者の条件を満たす場合は、ライセンスを更新することもできます。

利用可能な製品を使用するには、Autodesk Education Community にアクセスして、[製品を入手] をクリックします。以下のリンクをクリックして、設計や作成を始めましょう。

[製品を入手](#)

ご不明点については、次のリソースをご確認ください。

手順の詳細については、Autodesk Knowledge Network で確認するか、サポートにお問い合わせください。

どうぞよろしくお願いいたします。
オートデスク

貴校に: オートデスク株式会社 〒104-6024 東京都中央区銀座 9-8-10 株式会社アイランド トリニクス エア オフィスタワー-X 24F
© Autodesk, Inc. All rights reserved. ご利用上の注意と免責について (英語) | プライバシーポリシー
これはお知らせメールです。
本メールは送信専用のため、このままご返信いただくようお願いいたします。あらかじめご了承ください。

Autodesk およびオートデスクのロゴは、米国およびその他の国々における Autodesk, Inc. およびその子会社または関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製造者、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも無償製品およびサービスの提供、継続および価格を変更する権利を留保し、本メール中の記載または掲載の限りにおいて責任を負いません。

- e. SheerID が教育機関向け利用資格の認証手続きを終了した場合、認証完了を通知する電子メールが届きます。

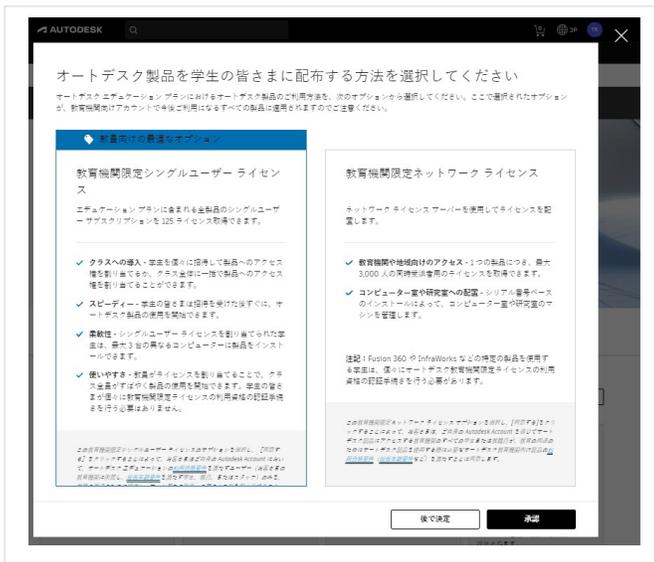
認証完了を通知する電子メールが届かず、SheerID へ問い合わせるが必要な場合は、customerservice@sheerid.com までご連絡ください。

3 教育機関向け Fusion 360 を最大 125 名の学生に割り当てる (最大125 人分の学生のシングルユーザー サブスクリプション)

- a. www.autodesk.co.jp/eligibility から、「教育機関限定ライセンスを既にお持ちですか?サイン イン」にサインインし、[授業/コンピューター室]タブを選択します。



- b. [教育機関限定シングルユーザー サブスクリプション]を選択し、[承認]をクリックします。この選択は[授業/コンピューター室]タブを初めて開いたときのみ求められます。



注:この選択を一度行くと、後で[教育機関限定ネットワーク ライセンス]に切り替えることはできません。シングルユーザー サブスクリプションとネットワーク ライセンスの両方が必要な場合、ほとんどのケースでは、管理者はネットワーク製品にアクセスするために別のアカウントを作成する必要があります。利用するオートデスク製品が Fusion 360 のみである場合は、教育機関限定ネットワーク ライセンスへのアクセス権は不要です。

- c. Fusion 360 のセクションで[クラスをアクティブ化]をクリックします。





d. 確認ウィンドウで[確認]をクリックします。

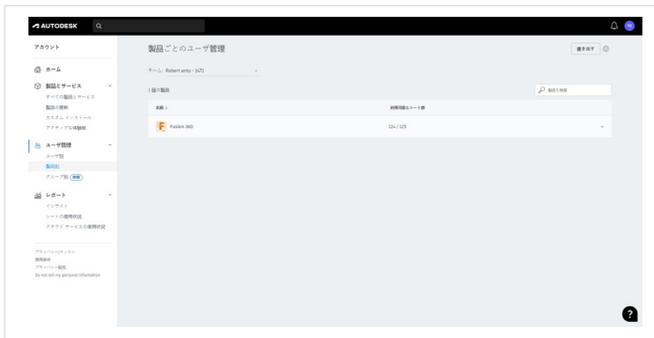


e. 確認ウィンドウで[ユーザーを割り当てる]をクリックします。Autodesk Account が開き、学生に製品を割り当てることができます。



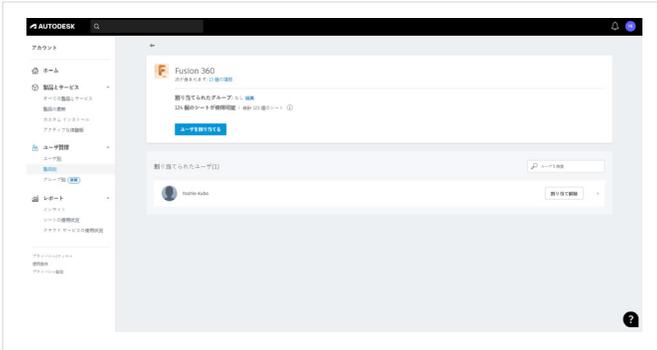
4 manage.autodesk.com からアクセスできる Autodesk Account を使用して Fusion 360 への学生のアクセス権を管理

- manage.autodesk.com から Autodesk Account を開き、左側のナビゲーションバーを使用して[ユーザー管理] > [製品別]タブをクリックします。



- [製品ごとのユーザ管理]のページにたどり着きます。このページから、Fusion 360 をクリックして製品の詳細情報のページを開きます。

注: www.autodesk.co.jp/eligibility のページから授業用アクセスのみ利用した場合は、Fusion 360 には 125 シート中 124 シートが利用可能と当初表示されます。逆に、www.autodesk.co.jp/eligibility のページから個人用アクセスも利用した場合は、Fusion 360 はシートを 1 つ追加し、126 シート中 125 シートが利用可能と表示します。どちらの場合も、Fusion 360 のシートが 1 つ自動的に教員に割り当てられます。(「シート」とはサブスクリプションと同じことを指しています。)



- c. Fusion 360 の製品の詳細情報が表示されます。次に進む前に、割り当てを受けた人をスプレッドシートで整理することをお勧めします。

読み込み手順

読み込んで割り当てるためのユーザをリストしたカンマ区切りファイル(CSV)を作成します。

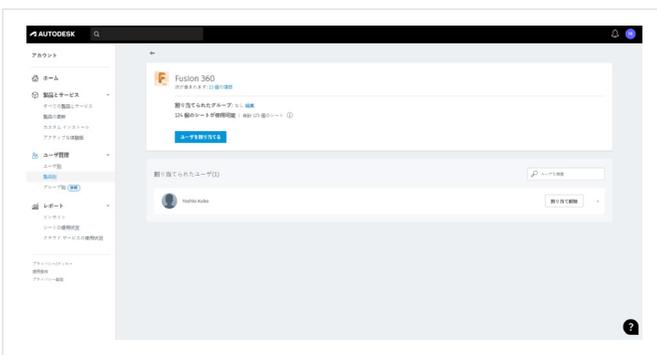
- 各エントリは、それぞれ独自の行でなければならず、次の形式に従う必要があります。

	A	B	C
1	名	姓	電子メール アドレス
2	John	Smith	jsmith@email.com

- 既にこの製品へのアクセス権を持っているユーザには、他のシートは割り当てられません。

- d. スプレッドシートのアプリケーションを使用して、各学生の名前、名前、電子メール アドレスを列挙したカンマ区切りファイル(.csv)を作成した上で、Fusion 360 にインポートして割り当てを行きましょう。

注:各学生向けに指定する電子メール アドレスは、学生が使用するアドレスであれば使用でき、教育機関が提供したアドレスである必要はありません。教育機関が提供した電子メール アドレスを使用しない場合、autodesk.co.jp や autodeskcommunications.com からのドメインをメールが受信できるように電子メールの管理者に依頼してください。



- e. CSV ファイルの準備が整ったら、[ユーザを割り当てる] をクリックします。

ユーザを割り当てる
×

割り当て
割り当てる読み込み 新規

以下を割り当てることができます: さらに 124 ユーザ。

名前と電子メール アドレスを入力または貼り付け

ユーザは以下にアクセスできます:
含まれるすべての 13 個の項目 [カスタマイズ](#)

キャンセル
割り当て

- f. CSVファイルを使用しインポートする場合は[割り当てる読み込み]タブ、一人ずつ追加する場合は[割り当て]タブをクリックします。

注:次のフォーマットに沿って学生情報を入力することで手動でユーザー割り当てを行うことができます。

名(半角スペース)姓(半角スペース)<メールアドレス>

例) 太郎 山田 <123.456@789.com>

電子メール アドレスは <> で囲む必要がある点に注意してください。セミコロンを打つことで、追加しようとしている学生を割り当ての一覧に含めることができます。同じフォーマットを使用して割り当ての対象を追加することができます。

手動での割り当てを行う場合は、画面の末尾にある[割り当てる]をクリックすることで完了できます。

ユーザを割り当てる
×

割り当て
割り当てる読み込み

以下を割り当てることができます: さらに 124 ユーザ。

ユーザ情報を含む CSV ファイルをアップロードして割り当てます。

CSV ファイルをアップロード

読み込み手順

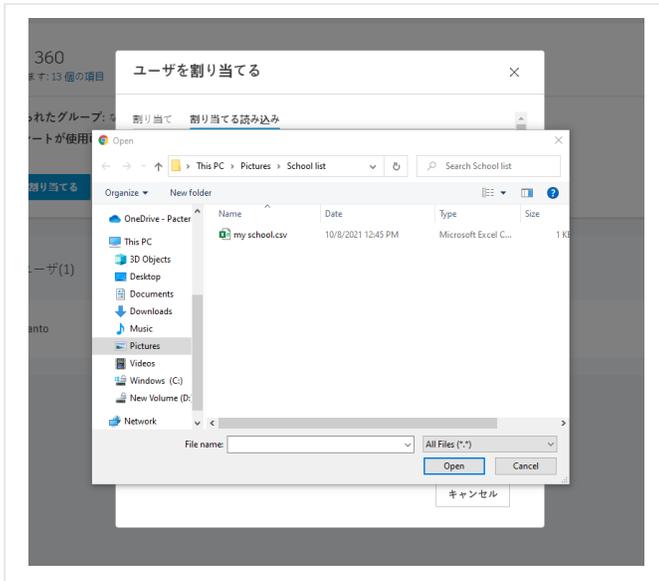
読み込んで割り当てるためのユーザをリストしたカンマ区切りファイル(CSV)を作成します。

- 各エントリは、それぞれ独自の行でなければならず、次の形式に従う必要があります。

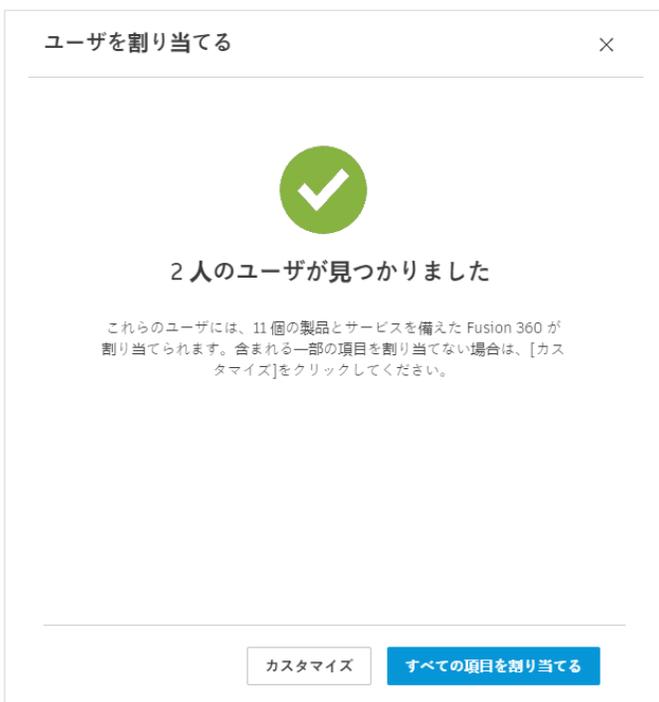
	A	B	C
1	名	姓	電子メール アドレス
2	John	Smith	jsmith@email.com

キャンセル

- g. [割り当てる読み込み]タブから一括割り当てのプロセスに進むには、[CSV ファイルをアップロード]をクリックします。



- h. 手順 4d で作成した CSV ファイルを見つけて、[開く]をクリックします。

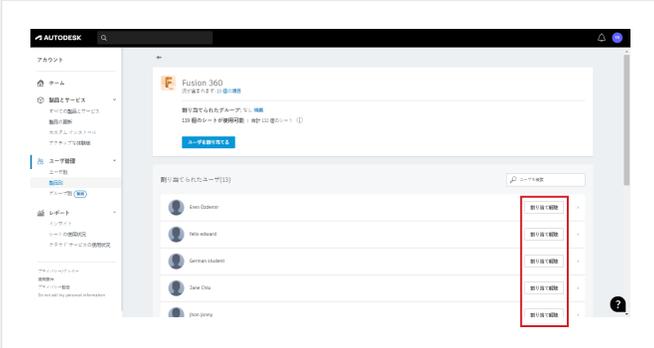


- i. スプレッドシート上に何人のユーザーを発見できたか、メッセージが表示されます。次に進むには[すべての項目を割り当てる]をクリックします。



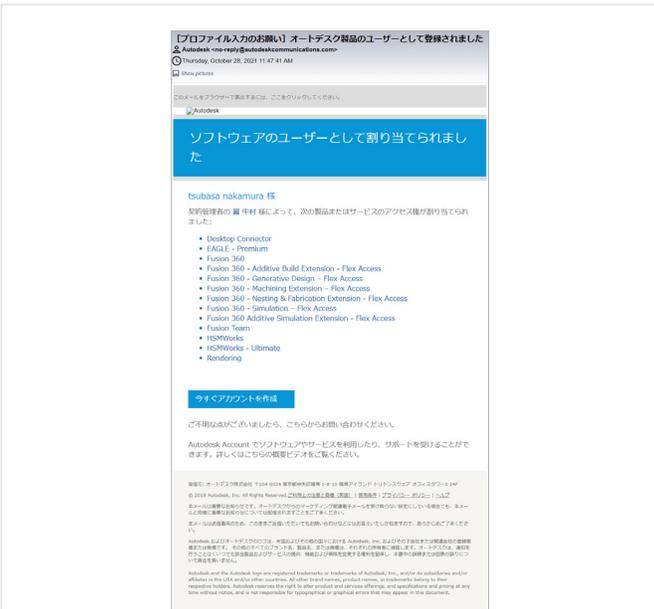
- j. 読み込み処理中は読み込み中である旨のメッセージが表示されます。

学生へのライセンス割り当て、割り当て解除に関する教員向けガイド



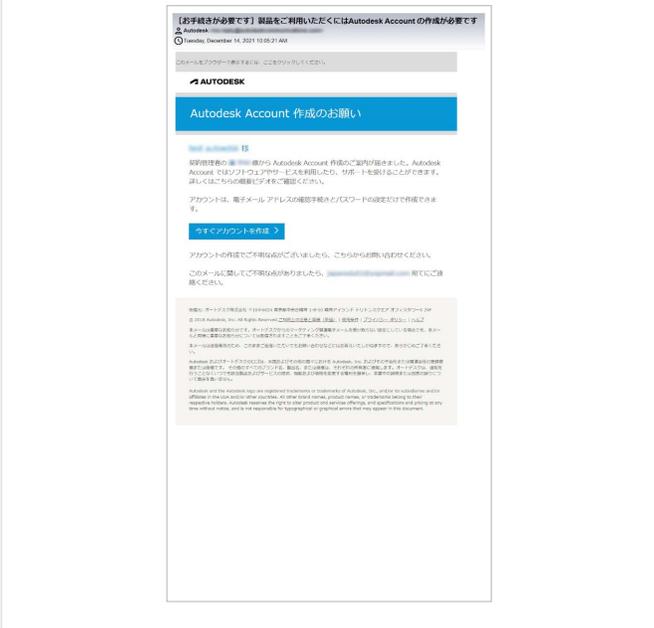
k. 読み込みが完了したら、教員の Autodesk Account 内の Fusion 360 に関する製品の詳細情報のページが、割り当てられた全ユーザーの一覧とともに更新されます。

注: 教員の Autodesk Account を通して製品へのアクセス権を解除するためには、このページに戻って、ユーザーの氏名の横にある「割り当てを解除」をクリックしてください。



l. オートデスクは学生に Autodesk Account の作成、Fusion 360 にインストールされたファイルへのアクセス、Fusion 360 へのブラウザー アクセスの使用に必要な情報を電子メールで送付します。

注: 学生の理解を素早く深めるに、autodesk.co.jp/fusion360edu にある「シングルユーザー インストールプロセスと Fusion 360 へのブラウザー アクセス」ガイドのオプション 2 のセクション(12~17 ページ)を学生にご案内ください。



Autodesk Fusion 360 の動作環境	
オペレーティングシステム	Apple® macOS™ Big Sur 11.x*, Catalina 10.15, Mojave v10.14(Archie アーキテクチャアップデートの経過) Microsoft® Windows® 8.1 (64 ビット) (2021 年 1 月まで)** Microsoft Windows 10 (64 ビット) Windows リリース履歴
CPU の仕様	x86 ベースの 64 ビット プロセッサ (Intel Core i, AMD Ryzen シリーズなど)、6 コア、1.7 GHz 以上、32 ビットはサポートされません ARM ベースのプロセッサは Roset 2 を使用する場合にのみサポートされます。詳細についてはこちらの記事を参照してください。
メモリ	4 GB の RAM (内蔵グラフィックス 6 GB 以上を推奨)
グラフィックスカード	DirectX11 (Direct3D 10.1 以上) VRAM 1 GB 以上の専用 GPU RAM 6 GB 以上の内蔵グラフィックス
ディスク空き容量	3 GB のストレージ
画面解像度	1366 x 768 (表示スケール 100% で 1920 x 1080 以上を強く推奨)
ポインティングデバイス	HID 接続マウスまたはトラックパッド、オプションで Wacom® タブレットおよび 3Dconnexion SpaceMouse® をサポート
インターネット	ダウンロード速度 2.5 Mbps 以上、アップロード速度 500 Kbps 以上
依存関係	SSL 3.0、TLS 1.2 以降

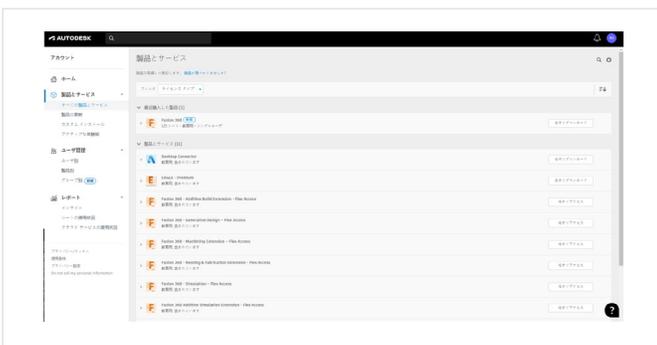
複雑なモデリングと処理向けに推奨される仕様	
CPU の仕様	3 GHz 以上、6 コア以上
メモリ	8 GB 以上の RAM
グラフィックス	VRAM 4 GB 以上の専用 GPU、DirectX 11 (Direct3D 11 以上)

5 manage.autodesk.com からアクセスできる Autodesk Account を使用して Fusion 360 へのご自身のアクセス権を管理

a. Fusion 360 ソフトウェアの動作環境を確認します。ご使用の Windows や Mac のコンピューターが動作環境を満たしている場合、次の手順に進み、インストール プロセスを続けてください。Chromebook をお使いの場合、またはご使用のコンピューターが動作環境を満たさない場合、fusion.online.autodesk.com にアクセスして、インストールせずにブラウザーで Fusion 360 をご利用ください。このブラウザー アクセスのオプションは英語でのみ提供しています。



b. Fusion 360 のシングルユーザー インストール ファイルを入手するには、manage.autodesk.com から Autodesk Account にアクセスします。ここで、ページの左側にあるメニュー アイテム [製品とサービス] をクリックします。

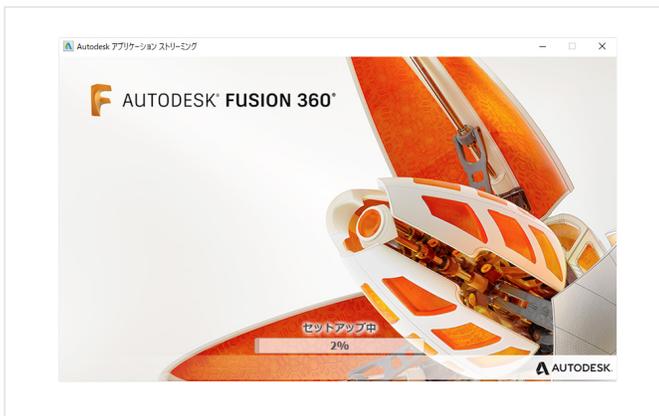


c. これにより、manage.autodesk.com/cep/ が開きます。ここで Fusion 360 を見つけ、[今すぐダウンロード] をクリックします。



- d. 新しいブラウザ ウィンドウが開き、Fusion 360 デスクトップ クライアントが自動的にダウンロードされます。

ダウンロードが自動的に始まらない場合は、[もう一度やり直す]をクリックして、もう一度試してください。



- e. .dmg ファイルまたは .exe ファイルを開き、設定プロセスを進めます。インストールの間、進行状況バーが表示されます。インストールが完了すると、Fusion 360 が自動的に起動します。この処理には数分かかる場合があります。



- f. ご自身の電子メール アドレスとオートデスク アカウントのパスワードを使用して Fusion 360 にサインインします。



6 プロジェクト コラボレーションのため Fusion Team をセットアップ

- a. Fusion 360 を初めて使用する場合、最初のログイン時にウェルカム メッセージが表示されます。[次へ]をクリックします。



- b. チームを作成するか、既存のチームに参加するよう求めるプロンプトが表示されます。Fusion 360 を使用するには[チームを作成]するか[既存のチームに参加]する必要があります。チームができれば、プロジェクトの作成、プロジェクトへの人の追加、プロジェクト データの共有と管理などが可能になります。

このトピックについてより詳しく知りたい方は、「[教育機関向け Fusion Team のスタートアップ](#)」と題された Autodesk Knowledge Network の記事をお読みください。

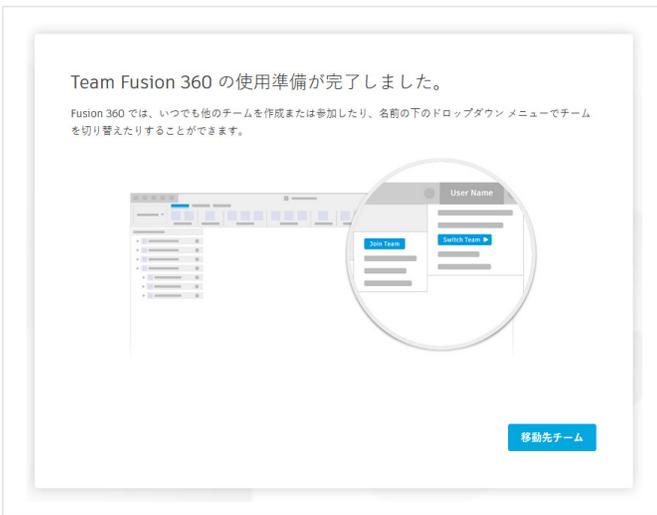


- c. チーム名を入力します。「Fusion 360 学習」のような一般的なものでも、「CADD 155 Fusion 360 基礎」のような具体的なものでも結構です。この名前は、教員が学生をチームに招待したときに彼らが目にするものです。

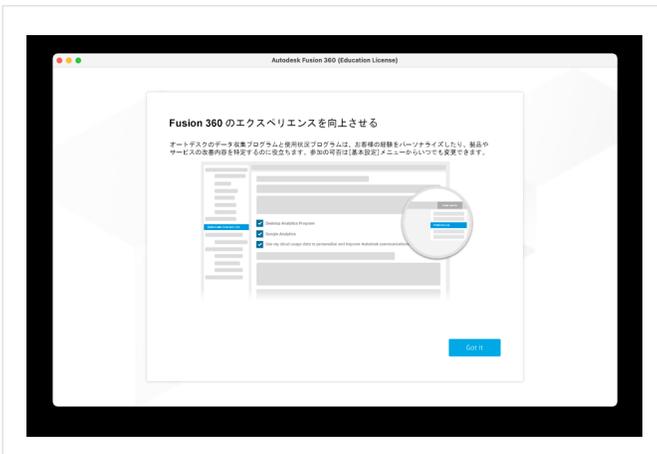
注: チーム名には、絵文字や次の文字を使用することはできません: \ / : * ? " < > |



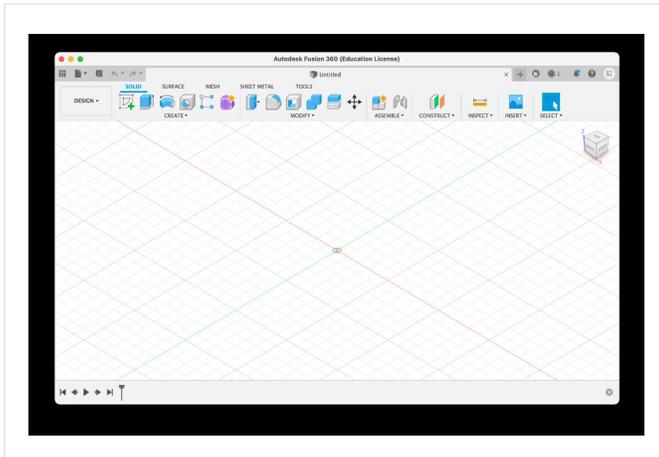
- d. 「発見を許可しない」オプションにチェックマークを付け (または付けずに)、[作成]をクリックします。



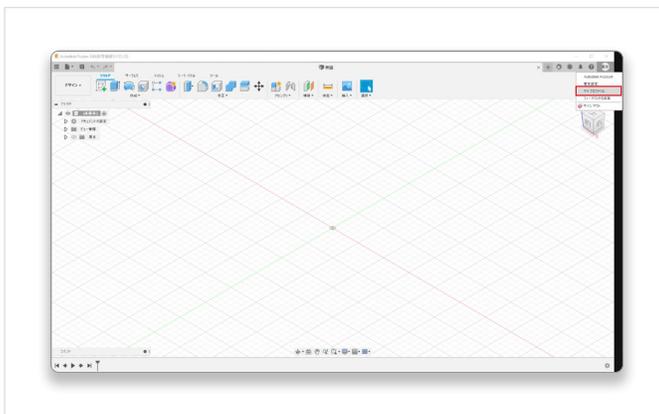
- e. これで Fusion Team を使用できるようになりました。[移動先チーム]をクリックします。



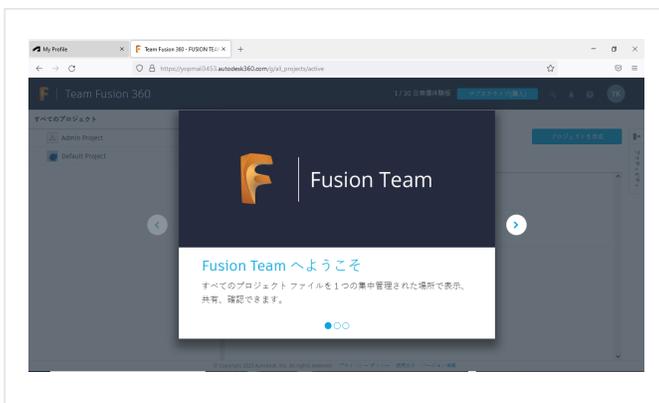
- f. Fusion 360 のエクスペリエンスの改善についてメッセージが表示されることがあります。[Got it]をクリックします。



g. Fusion 360 の準備ができました。



h. Web ブラウザーで Fusion Team を起動するには、Fusion 360 の右上にあるユーザーのイニシャルをクリックし、[マイ プロファイル]を選択します。



i. ここでは、すべてのプロジェクト ファイルを1つの集中管理された場所に表示、共有、確認できます。



7 年間更新プロセスを通じて教育機関向け利用資格のステータスを維持

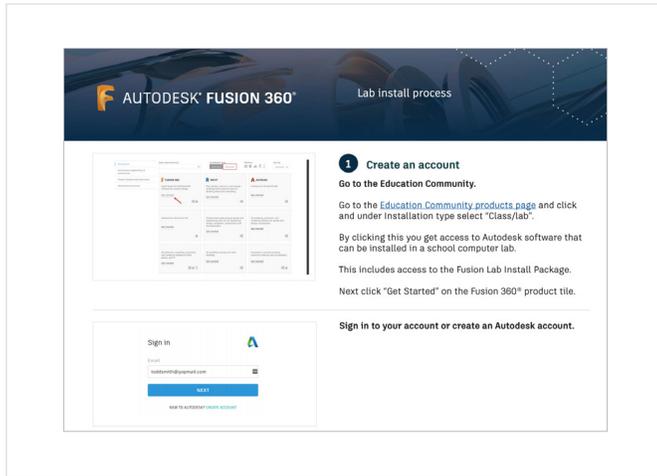
- a. 更新日を確認するには、www.autodesk.co.jp/eligibility からサインインします。

注: オートデスク製品を学生に割り当てた場合、彼らの製品アクセスは教員の教育機関向け利用資格のステータスに紐づけられます。教員の利用資格が失効すれば、学生も製品へのアクセス権を失います。

- b. 更新日が近づくとオートデスクは電子メールでお知らせを送付します。教員が指定したスケジュール プログラムでリマインダーを設定することもできます。

注: 教員の方は、更新日の最大 3 か月前から更新が可能です。更新すると、利用資格の確認日は、更新日ではなく直近の確認日から丸 1 年後に移動します。したがって、早めに更新することを推奨します。

- c. 更新期間になったら、www.autodesk.co.jp/eligibility にアクセスして、[ライセンスを更新]をクリックします。利用資格のステータスの確認において最新の状態を維持するため、プロンプトに従ってください。更新期間を過ぎた場合[ライセンスを再開]をクリックします。



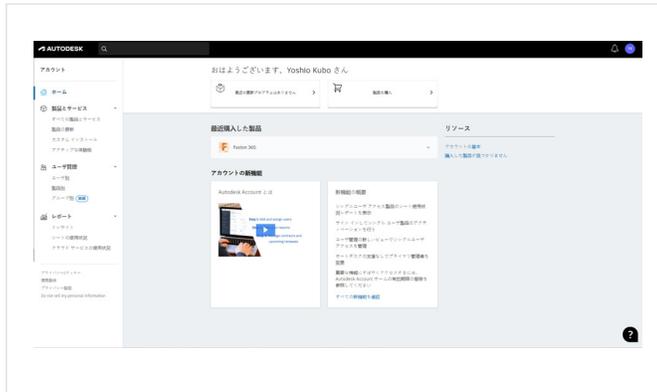
8 授業やコンピューター室で Fusion 360 をインストール(オプション)

- a. 授業やコンピューター室で学生がコンピューターを共有する場合、ブラウザー アクセスで Fusion 360 を使用するか、コンピューターに Fusion 360 をインストールするかを教員または教育機関の担当者が選択しなければいけません。

Fusion 360 へのブラウザー アクセスは、オンライン fusion.online.autodesk.com で行えます。ブラウザー アクセスで Fusion 360 を使用する場合、授業またはコンピューター室用に Fusion 360 のソフトウェアをインストールしたり、ソフトウェアを最新の状態に保つ必要はありません。ただし、ブラウザー アクセスは英語版のみが提供されており、ユーザーが追加機能をインストールすることが必要ないいくつかのオプションは無効になっています。

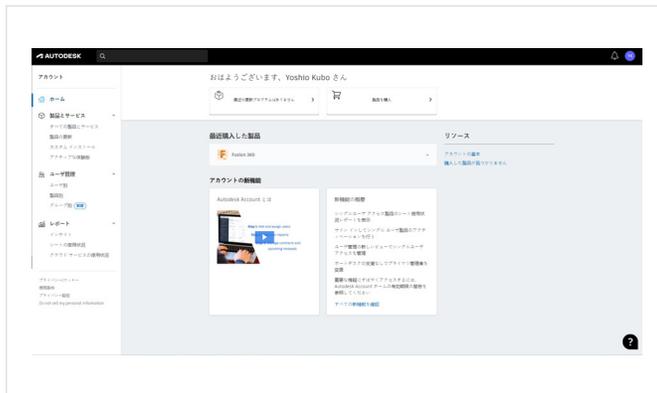
コンピューター室用インストールを進めるには、コンピューター室用インストール ガイドを基に学校内コンピューターへの Fusion 360 のインストールを進めます。コンピューター室用のインストール手順は、autodesk.co.jp/fusion360lab を参照してください。

必ず、各コンピューターの Fusion 360 を最新の状態に保つプロセスを設定してください。Fusion 360 は 4 ~ 8 週間ごとに更新され、すぐにバージョンが古くなってしまつため、これは重要なプロセスです。常に最新の状態にしておくことで、学生が学校のデバイスと自宅のデバイスで使用しているソフトウェアのバージョンを同じにすることができます。

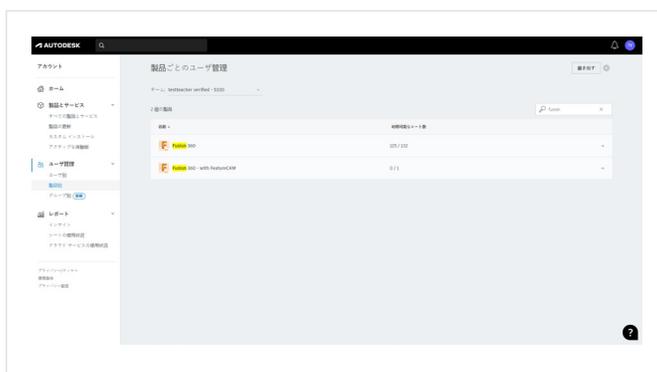


9 学生のアクセス権を解除

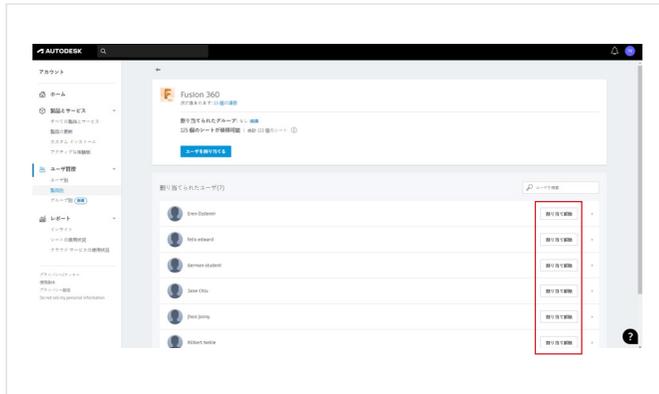
a. 学生を Fusion 360 の製品の割り当てから解除し、新たな学生に改めてシートを割り当てることができます。manage.autodesk.com から Autodesk Account にアクセスして、Fusion 360 の割り当て解除や再割り当てを開始してください。



b. 左側のナビゲーションメニューから、[ユーザー管理]の見出しを見つけ、その下の[製品別]をクリックします。これにより、Autodesk Account の[製品ごとのユーザー管理]ページが表示されます。



c. [製品ごとのユーザー管理]ページから、Fusion 360 をクリックします。これにより、Fusion 360 のユーザー管理ページが表示されます。



- d. Fusion 360 のユーザー管理ページは、教員の Autodesk Account で現在 Fusion 360 の割り当てを受けているすべてのユーザーを一覧表示します。割り当てを解除する学生の横の[割り当て解除]をクリックします。Fusion 360 からご自身を解除しないよう気を付けてください。

注: オートデスクは製品の割り当てを解除されてもユーザーへの電子メール通知は行いません。学生への割り当てを解除したら、教員の Autodesk Account を通じた Fusion 360 へのアクセス権は消失したことを学生にお知らせください。割り当てを解除された学生が、www.autodesk.co.jp/eligibility からアクセス権を要請することができます。学生は autodesk.co.jp/fusion360edu から「シングルユーザー インストール プロセスと Fusion 360 へのブラウザー アクセス」ガイドを参照して、教育機関向け利用資格の確認、そしてオートデスク エデュケーション プランに含まれるすべての製品へのアクセスを得るための手順を学ぶことができます。

新たに学生に Fusion 360 を割り当てる方法については、手順 4 を参照してください。

Fusion 360 にブラウザからアクセス

Fusion 360 ソフトウェアへのアクセス権をもつすべてのオートデスク エデュケーション アカウントでは、Fusion 360 へのブラウザ アクセスも可能です。ブラウザから Fusion 360 にアクセスできることは Chromebooks や類似の端末にとって理想的といえます。ダウンロードやインストールなしに使用できるブラウザ アクセスは、自宅のコンピューターと IT ラボの間のシームレスなエクスペリエンスを保障します。Fusion 360 へのブラウザ アクセスは英語でのみ提供しています。Fusion 360 へのブラウザ アクセスを使用するには、fusion.online.autodesk.com にアクセスしてください。

学習リソース

[Fusion 360 製品センター](#)のトレーニング チュートリアルを利用して、Fusion 360 の使い方を習得しましょう。

サポート リソース

追加のサポートが必要な場合は、[Education サポート ページ](#)にアクセスするか、次のリソースをご利用ください。

- 教育機関向け利用資格の確認プロセスについては、[SheerID 学生 FAQ](#) または [SheerID 教員 FAQ](#) をお読みください。
- 教育機関向け利用資格について質問がある場合は、customerservice@sheerid.com から認証サービス プロバイダー SheerID にお問い合わせください。
- 教育機関向け Fusion Team の利用方法についてより詳しい情報は、[Autodesk Knowledge Network](#) から参照してください。

オートデスクの無償ソフトウェアやクラウド サービスの使用にあたっては、ソフトウェアまたはクラウド サービスに付随する利用規約またはその他の該当する規約を承諾および順守いただく必要があります。教育機関限定ライセンスまたはサブスクリプションに従うソフトウェアおよびクラウド サービスは、対象となるユーザーが教育目的でのみ使用することができ、商用、業務またはその他の営利目的のために使用することはできません。

Autodesk Education Community のアカウントを作成するには、ユーザーは最低年齢条件を満たし、利用規約に同意し、すべての利用資格要件を満たすとともに、次のいずれかに該当する必要があります：(a)教職員、(b)学生、(c)認定教育機関または(d)オートデスクがスポンサーする設計コンテストの参加者または指導者。

Autodesk、オートデスクのロゴ、および Fusion 360 は、米国およびその他の国々における Autodesk, Inc. およびその子会社または関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。

© 2021 Autodesk, Inc. All rights reserved.